

広報



あ ま 海 士

◆編集発行 島根県隠岐郡海士町役場
TEL (08514) 2-0111
◆印刷 信栄堂印刷(海士町菱浦)
Eメール: info@town.amashimane.jp

平成16年

7

No. 385



町の人口世帯数

総人口 2,536人(+1)
男 1,193人(+1)
女 1,343人(±0)
世帯数 1,095世帯(+4)
住民基本台帳(6月末現在)
()内は4月末との比較

金メダル獲得…チャレンジデーに町民総参加!

今年が初参加のチャレンジデー、職場・地域・学校等さまざまな場所で15分間のスポーツイベントに町民挙げて参加した一日でした。

各地区では、さまざまな運動に工夫を凝らし熱心に取り組んでいたのが印象的でした。知々井地区では、住民の殆どが公民館に集まりウォーキング、グラウンドゴルフ、輪投げリレーが催され歓声が飛び交う賑やかなコミュニティ広場となりました。
(関連記事P 6)

主な内容

- | | |
|--------------------|---------------------|
| ●財政状況の公表…………… 2～3 | ●教育だより…………… 12～13 |
| ●町の話…………… 4～9 | ●隠岐島前高校だより他…………… 14 |
| ●議会だより他…………… 10～11 | ●戸籍の窓…………… 16 |

町政の経営指針 自立・挑戦・交流 ～そして限りなき前進～

平成15年度

財 政 状 況 の 公 表

『海士町財政状況の公表に関する条例』の規定により、平成15年度における一般会計の財政状況を、次のとおりお知らせします。町民の皆様には町の財政がどのように運営されているのか、またどのような状況にあるのかを広く知っていただくため、年2回(6月と11月)財政状況を公表することとなっております。

1. 予算の執行状況

【歳 入】

(単位:千円)

項 別	予算現額 (A)	収入済額 4月～9月 (B)	収入済額 10月～3月 (C)	収入済額 累 計 (D)	収入率 (%)		
					B/A	C/A	D/A
町税	191,297	104,468	87,204	191,672	54.6	45.6	100.2
地方譲与税	25,845	6,527	19,318	25,845	25.3	74.7	100.0
利子割交付金	2,431	1,210	1,221	2,431	49.8	50.2	100.0
地方消費税交付金	21,874	14,273	7,601	21,874	65.3	34.7	100.0
特別地方消費税交付金	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
自動車取得税交付金	10,356	3,684	6,672	10,356	35.6	64.4	100.0
地方特例交付金	8,141	8,141	0	8,141	100.0	0.0	100.0
地方交付税	2,255,352	1,491,434	763,918	2,255,352	66.1	33.9	100.0
交通安全対策特別交付金	1	0	0	0	0.0	0.0	0.0
分担金及び負担金	59,556	16,961	42,796	59,757	28.5	71.9	100.3
使用料及び手数料	46,773	18,719	29,026	47,745	40.0	62.1	102.1
国庫支出金	423,565	15,732	387,780	403,512	3.7	91.6	95.3
県支出金	286,593	67,626	209,871	277,497	23.6	73.2	96.8
財産収入	17,628	11,655	5,843	17,498	66.1	33.1	99.3
寄付金	500	50	500	550	10.0	100.0	110.0
繰入金	383,325	0	383,325	383,325	0.0	100.0	100.0
繰越金	25,174	25,174	0	25,174	100.0	0.0	100.0
諸収入	37,265	4,406	32,827	37,233	11.8	88.1	99.9
町債	1,148,600	16,200	1,083,600	1,099,800	1.4	94.3	95.8
歳 入 合 計	4,944,276	1,806,260	3,061,502	4,867,762	36.5	61.9	98.5

【歳 出】

(単位:千円)

項 別	予算現額 (A)	支出済額 4月～9月 (B)	支出済額 10月～3月 (C)	支出済額 累 計 (D)	執行率 (%)		
					B/A	C/A	D/A
議会費	57,736	30,212	27,383	57,595	52.3	47.4	99.8
総務費	518,774	205,867	278,009	483,876	39.7	53.6	93.3
民生費	724,786	217,912	503,645	721,557	30.1	69.5	99.6
衛生費	433,734	301,816	115,263	417,079	69.6	26.6	96.2
労働費	112	0	112	112	0.0	100.0	100.0
農林水産業費	557,458	135,364	363,702	499,066	24.3	65.2	89.5
商工費	160,455	67,544	91,239	158,783	42.1	56.9	99.0
土木費	152,398	35,541	111,652	147,193	23.3	73.3	96.6
消防費	366,732	43,312	322,105	365,417	11.8	87.8	99.6
教育費	233,676	111,443	114,385	225,828	47.7	49.0	96.6
公債費	1,599,223	664,915	934,306	1,599,221	41.6	58.4	100.0
諸支出金	133,192	194	133,349	133,543	0.1	100.1	100.3
予備費	6,000	0	0	0	0.0	0.0	0.0
歳 出 合 計	4,944,276	1,814,120	2,995,150	4,809,270	36.7	60.6	97.3

2. 財産、地方債の現在高(平成15年度末)

【財産】

○土地及び建物 (単位:㎡)

区 分	面 積
土地	1,409,721.56
建物	46,864.07

○有価証券 (単位:円)

名 称	金 額
株券(隠岐汽船)	16,425,000
株券(山陰中央新報社)	150,000

○基金の状況 (単位:円)

名 称	積立金
財政調整基金	20,579,812
減債基金	219,361,321
福祉施設建設基金	868,786
ふるさと創生基金	23,692,140
町史編纂基金	3,891,576
土地開発基金	60,665,596
人材育成基金	52,834,128
福祉基金	125,430,443
水と土保全基金	6,281,014
中山間地域活性化推進基金	21,191,736
元気な集落づくり基金	6,000,000
合 計	540,796,552

財政用語の解説

◆ 町債(地方債)

普通建設事業や災害復旧事業などのための財源となる町の借入金

◆ 地方交付税

国税のうち所得税・法人税・酒税・消費税・たばこ税のそれぞれの一定の割合の額を国が地方に交付するもの

◆ 公債費

町の借金返済のための経費

【地方債の現在高】

○地方債 (単位:円)

借 入 先	現 在 高
政府資金	8,586,420,289
公営企業金融公庫	296,150,387
銀行	96,944,000
その他の金融機関	244,300,000
その他	399,422,637
合 計	9,623,237,313

3. 住民の負担の概況(税金)

(単位:円)

税 金	予 算 額	4月～9月收入額	10月～3月收入額	総収入額	一人あたり負担額
町民税(個人)	67,338,000	28,021,482	40,029,817	68,051,299	26,824
町民税(法人)	11,296,000	7,774,200	3,458,100	11,232,300	340,373
固定資産税	91,161,000	55,126,400	36,152,900	91,279,300	35,979
軽自動車税	5,781,000	5,760,500	18,400	5,778,900	2,278
たばこ税	15,572,000	7,785,584	7,544,614	15,330,198	6,043
合 計	191,148,000	104,468,166	87,203,831	191,671,997	411,496

※ 平成16年5月31日現在海士町の人口 2,537 人

※ 町民税(法人)については、1事業所あたり負担額
(33事業所)

町では、限られた財源を、最小の経費で最大の効果を上げるよう創意工夫し、効率的、計画的に予算を執行しています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

平成16年度

海士町防災訓練おこなう 初動体制の確立を！



海士町災害対策本部設置の様子

平成16年度海士町防災訓練を6月12日に行いました。今回は、町職員と非常備消防団員を対象に「災害」を想定し、初動体制の確立、危険箇所のチェック・図面作成及び災害弱者の確認・リスト作成等に重点を置き訓練を実施。

午前中は、町職員が6班編成で町内を巡視し、重機による土砂撤去作業等の応急処置対策を実施。また、警報発令（時間雨量30mm程度の強雨が降りはじめたと想定）により警戒体制を敷き、『海士町災害対策本部を設置』し、訓練内



地区消防団による危険箇所の確認

容の説明等をおこないました。午後は、各地区消防団が地区内危険箇所を巡視し、区長、民生委員にご協力いただきながら災害時要援護者のリスト作成、危険区域に居住する要援護者の避難誘導等を実施しました。今回の訓練は、地区内の現状を再確認するうえで大変有意義なものとなりました。「備えあれば憂いなし」と言われるように、防災訓練を通して、災害発生時に迅速かつ適切な対応を図るため、今後訓練を実施して参りますので住民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。



地区内巡視



地区内における危険箇所のチェックおよび災害弱者の確認・リスト・避難者名簿作成の様子



側溝土砂撤去作業



土砂崩れ発生想定により撤去作業

海難訓練 官民連携！ 救助体制の確立

6月1日には、海難訓練（洋上訓練）が、西郷海上保安署、第八管区海上保安本部美保航空基地、島根県水難救済会海士救難所および関係救済機関との合同訓練が知々井岬南西海域で行われました。この訓練は、海洋レジャー等に関連する小型船舶の海難に即応するためのもので本番さながら、実際に『巡視船さんべ』や航空機を使つての救助作業は、救助の技量や連携が求められる訓練となりました。



訓練の説明を受ける漁業関係者および消防本部班



遭難者を救助船から航空機へつり上げる様子



救助船が海中転落者（想定）を救助

京都造形芸術大学

徳山理事長訪問について



徳山理事長を訪問 (左側)

平成16年4月24日山内町長、亀谷議長他関西隠岐人会への参加者4名は、京都市の京都造形芸術大学を訪問しました。同大学は、海士町保々見ご出身の徳山詳直理事長が経営されておられ、昼間・通信教育あわせて約9千人の学生が学ぶ日本屈指の総合芸術大学です。

この度、平成5年に町に役立てて欲しいとお預かりをしていたご寄付を福井小学校の図書室用備品に使わせていただくことになり、そのお礼に伺いました。訪問に際し、秘書室長が玄関まで出迎えをいただき、理事長には大変ご多忙にも拘わりませず親しくお話をいただきました。その後、大学構内にある京都文芸復興の拠点として平成13年に完成した舞台芸術のための「芸術劇場春秋座」をご案内いただきましたが、同施設は他大学に例を見ないスケール、設備が揃っているとの説明に一同大変な驚きでした。(劇場は、同大学副学長である歌舞伎俳優市川猿之助氏が芸術監督をされており、京都南座を再現したような雰囲気でした。)また、見学の後ご自宅にご案内をいただき、開学の理念、文化・芸術への熱い思い、お母様への想い等話をされましたが、お話の中で理事長から、「僕は海士町に何かをしたい。何かできることはないですか。」との大変有り難い申し出をいただきました。一同理事長の歓待に感激し、お別れの

際は堅い握手を交わして再会を約束し京都を後にしました。その後、理事長が6月11日に帰郷された際、町長は地域再生プランをビデオで説明するとともに、町並み景観について現地でのアドバイスを受け、学生との交流を視野に入れた明屋海岸、都市農村交流センター等の視察もいただきました。



整備充実された図書室で、読書を楽しんでいる福井小学校の子ども達



旧小谷家跡地を視察



公民館前の道路も整備され車の進入も可能となりました

また、理事長は京都造形芸術大学に是非とも隠岐島前高等学校から生徒を受け入れたいとの強い思いから菊池校長先生にもお会いになり、熱心な話し合いがなされました。今回の京都訪問や理事長の帰郷により、大変親しくお話をすることができましたが、今後はこの度のご縁が海士町と京都造形芸術大学との交流に発展するとともに、隠岐島前高校から同大学への進学が実現することを期待し報告いたします。

多井公民館竣工

みんなで寄らあやう

建設工事が進められていた多井公民館が完成し、5月30日に竣工式が行われました。この新しい公民館は、木造平屋建て瓦葺き(床面積99・53㎡)で地区住民のみなさんの要望が生かされた施設となっています。具体的には高齢者や身体の不自由な方に配慮し施設内の段差を無くしバリアフリー(障壁除去)の造りとなっています。今後さらに地域活動を盛り上げていく拠点施設となり、生涯学習や健康維持・増進活動などに活用されることを期待します。



チャレンジデー

地域で・職場で・学校で… いい汗かいたチャレンジの日



隠岐建設工業(有)の皆さん、まずはラジオ体操で身体をほぐしました



保健福祉センター「ひまわり」でみんな元気にストレッチ！

初挑戦で金に輝く！

人口規模がほぼ同じ市町村間でスポーツ参加率を競い合う「チャレンジデー」が5月26日に行われました。このチャレンジデーは、学校・職場・自宅・地区等で、どこでも、どんなスポーツをおこなっても良く、誰でも気軽に参加できるのが特徴です。今回対戦相手となったのは、北海道白滝村（人口1178人）です。午前0時から午後9時までの間15分以上継続して運動やスポーツをした住民参加率を競い合いました。

この日は天気もよく、各地区や職場でストレッチ、グラウンドゴルフ、ウォーキング等に取り組みました。

結果は、海士町の参加率が65%、白滝村が76・4%で惜しくも敗れましたが、海士町は、初挑戦にもかかわらず、住民の皆さんの団結力の甲斐あって金メダル（65%以上の参加率）を獲得することができました。このスポーツイベ



宇受賀地区の皆さん公民館前でストレッチ

ントで大切な事は、住民の皆さんのスポーツに対する意識の高揚やさまざまな運動・スポーツを通して一日楽しめたかどうかということです。今回のチャレンジデーの取り組みは、これからの健康に対するスポーツの必要性や住民相互の連帯感を高めたり、日常の「健康づくり」や「ま

ちの活性化」を図るきっかけづくりに繋がっていくことを期待します。来年もまたこのイベントに是非チャレンジし、勝利をめざして皆さん団結しましょう！



翌日は白滝村に敬意を表し、役場メインボールに相手方の村旗を掲揚。



隠岐島消防署海士出張所の皆さん、今日は一段と筋力が入ります



菱浦公民館ではピンボール

第2回 とって隠岐ツーデーウォーク

絶好のウォーキング日和 海士路を満喫!



35 kmコースの皆さん暑さなんかなんのその!この笑顔で爽やかにウォーキング



キンニャモニャセンター前は、受付を終え準備万端の皆さん

今年も「とって隠岐ツーデーウォーク」が日本ウォーキング協会と、とって隠岐実行委員会主催により6月5日、6日の2日間にわたり島前3島で開催されました。

今回は全国から180名が参加し、初夏の隠岐路をそれぞれのコース(18 km・22 km・35 km)に分かれ歩きました。初日は海士町・知夫村で開催され、早朝から承久街道キンニャモニャセンター『もてなしの広場』にはたくさん参加者が訪れ出発式を待つウォーカーで賑わいました。この日は気温が上昇し初夏とは思えない暑さでしたが、訪れたウォーカーは鍛錬した足どりで颯爽とウォーキングを。一方、町では健康づくりの推進を図るためこの日「歩こう大会」を計画し、地元ウォーカー33名が参加、心地よい汗を流しました。茨城県からの男性ウォーカーは昨年参加されたとのことで、「海もきれいだし、この島はどこを見ても最高!今日は、何よりも休憩所のサービスがありがたい。」また、東京から来られた男性ウォー



休憩所では、ヘルスメイトさんのフルーツポンチ、また、塩分補給で「海士の塩」のサービスが大好評!

カーは日本全国歩いてきたとのことで、殆んど毎週土日は日本のどこかを歩いているとか・・・さすがに疲れた顔ひとつ見せず海士路を楽しみながら歩いている様でした。町内3ヶ所の休憩所では、ヘルスメイトの皆さんやたくさんさんのボランティアがフルーツポンチや漬け物をサービスし、参加者の皆さんに好評を得ました。

また、ゴール地点のキンニャモニャセンターでは、海士の特産品、岩ガキの炭火焼きやもずくのみそ汁のサービスもおこない、訪れた方々に大変喜ばれました。

ウォーキングは健康づくりには欠かせないスポーツです。来年もまた町内はもちろん島外からのたくさんさんの参加者を期待したいところです。



岩ガキ「香吾」の炭火焼きでちょっとスタミナ補給!



スタート前のストレッチ、朝の空気をいっばいずって伸びて伸びて……。



休憩所でのお茶、粕漬けの漬けものが喜ばれました

第十回「与謝野晶子短歌文学賞」

表彰式へ参加



隠岐後鳥羽院短歌大賞「姉妹賞」を受賞した静岡県の石原一郎さん

与謝野晶子は、隠岐神社に何首かの歌を献上しております。昭和14年4月4日、後鳥羽院の7百年祭が行われた際に献上された歌のうち、一つをご紹介します。

『五百重波とこしへ文治建久の帝の隠岐を守るならまし』の歌を献上されています。

5月30日、大阪・太閤園において産経新聞社主催の「与謝野晶子短歌文学賞」が開催されました。海士町観光協会では、昨年まで「島うた・隠岐全国短歌（俳句）大賞」として、短歌のもつ広がり豊かさを追求し継承することを目的として、産経新聞社主催の「平成の歌会」を中心に伝統ある大会と姉妹提携を結んでおりましたが、今年は、「島うた」改め、「隠岐後鳥羽院短歌（俳句）大賞」として生まれ変わり、この与謝野晶子文学賞にも昨年同様、姉妹賞を設けました。

選ばれた（一万首の応募）受賞者と受賞作品が紹介されました。「隠岐後鳥羽院短歌大賞」姉妹賞を受賞された静岡県の石原一郎さんへ澤田助役から表彰状が手渡されました。表彰式の後には選評会、また、一昨年の島うたの選者で、後鳥羽んさんシンポジウムで講演いただいた尾崎左永子先生と、馬場あき子先生との対談もあり、充実した時間を過ごしました。



選評会会場の様子

らに協力しあいながら募集の輪を広げていきたいと思っております。また、これから一般の方だけでなく、子どもたちにも俳句や短歌を通して、歴史の島、自然いっぱいの魅力ある島の良さを広めていきたいと思っております。

馬場あき子先生の隠岐ツアーが10月18日から2泊3日で行われます。現在の短歌界で女流歌人の頂点に立たれる馬場あき子先生は、とても魅力ある素晴らしい先生です。19日には歌会、「後鳥羽院」についての講演会を企画しておりますので、是非この機会にご参加下さいませ。

詳しくは海士町観光協会までお問い合わせ下さい。（海士町観光協会 崎野里美）

想いを寄せた隠岐



写真前列中央が黒田杏子先生。桜紀行句会入賞者と一緒に撮影

第6回春季後鳥羽んさんツアーから
隠岐にありやがて散りゆく花にあり 杏子

いうところで、後鳥羽院の御火葬塚、隠岐神社をはじめ、ゆくところどころで、花に逢い、虚空を静かに舞う山桜の白いはなびら眼で追って過す時間に恵まれた。

海士町の人口は二千五百人。山内町長を先頭に、かけがえないその史跡と景観を守りつつ、昔ながらの製法で塩を作り、特産のさざえカレーをレトルトパウチ商品にしているほか、岩牡蠣の清浄養殖にも成功して、町起こしに全力を挙げている。隠岐の海士町こそ、現代の大人の旅の焦点の一つであると実感した。

「朝日新聞（夕刊）」

04・5/10掲載

★・・・☆・・・★

プロフィール

一九三八年東京本郷に生まれる。東京女子大学俳句研究会で山口青郎に師事。博報堂の編集長を経て調査役。56年「木の椅子」で現代俳句女流賞、俳人協会新人賞。平成2年「藍生」創刊主宰。8年「二木一草」で俳人協会賞。日本列島吟行で知られる有名な先生。

隠岐郡畜産共進会

6月10日好天の隠岐神社外苑において平成16年度隠岐郡共進会が開催されました。

隠岐島内6地区の農協から計23頭が出品されました。出品区分は、一区、子牛の部

(平成15年9月11日～平成16年1月10日の間に生まれたもの)と二区、若雌の部(平成14年8月11日～平成15年9月10日の間に生まれたもの)の二つの部門です。

審査委員により各部門の特選賞、優秀賞、優良賞が決められます。特選賞主席には、子牛の部は西ノ島町の川上勲輝さんの出品牛が、また、若雌の部は知夫村の宿儀平さんの出品牛がそれぞれ選ばれました。そして、グランドチャンピオンは知夫村の宿儀平さんの「第15やど25」に決定しました。なお、海士町から若雌に部に出品した直塚治長さんの「けんなみ2」は特選3席に、また、子牛の部では、海士町肉用牛センターの「かいのう490」が特選3席に、そ

して優秀賞主席に戸嶋正史さんが出品した「みさき36」、同じく3席に隠岐潮風ファームが出品し「みさき7」がそれぞれ選ばれました。



「牛も子どもと一緒に愛情をかければかけるほどそれに応えてくれる」と直塚治長さんから一言。



日露戦争開戦100周年に寄せる

名馬寿号追悼慰霊祭

唱しました。

日露戦争から100年の歳月が過ぎた今も尚世界各地で戦争、テロ、拉致だと思ひ切れた情勢が続いておりますが、名馬寿号が国際親善の大役を果たした有名な水師営の会見は、その時従事していた外国の新聞特派員によって全世界に報道された深い感動を与えました。

報道の一部「乃木に勝者の驕りなくステッセルに敗者の卑屈なく共に祖国の興亡をかけて全知全能を傾け善謀勇戦した両将に対し世界は惜しみない賞賛の言葉を浴びせた。」

(桑原嶺作、乃木希典より抜粋)今日の世界状況を顧みると、乃木將軍やステッセル將軍、名馬寿号は天界において如何ばかり思っておられるであろうか、いつまでも戦争のあることを嘆き悲しんでいると拝察致します。一日も早く平和な世界になりますように・・・寿号まつりを機に更なる祈りを捧げたい。

(崎郷土史研究会 滝中 茂)



5月27日は名馬寿号の命日であり、日露戦争の勝敗を決定づけた日本海海戦の日です。今年は、日露戦争開戦より100年になり、寿号が没して85年となります。この日は、乃木將軍の故郷、下関市長府の乃木神社宮司さん始め日本唱歌保存愛唱会「野菊会」のメンバー数人が来島し、崎郷土史研究会及区民の皆様のお参りを頂き「寿号まつり」を実施しました。

乃木神社宮司さんの神事に

引続き「水師営会見の歌」や「愛馬進軍歌」等を『野菊の会』のメンバーと一緒に、合

第8回キンニャモニャ祭りのお知らせ



地域に夢と自信と

誇りをつくろう!

キン祭輝く歴史と文化・

キンニャモニャ祭り、04

人の声がする海士町

【期 日】

平成16年8月28日(土)

【場 所】

菱浦地区湾岸道路一帯

キンニャモニャバレード参加募集中!

◆くじ引き大会や花火大会
出店など楽しい催しがた
くさんあります。

◆詳しくは、キンニャモニャ
祭り実行委員会(海士町
商工会内)

TEL(08514)20376
まで

議会だより

市町村議会自立フォーラムに参加して

議長 亀 谷 潔

去る6月12日に参加した「市町村議会自立フォーラム」の一端を報告致します。

このフォーラムは、鳥取県、鳥取県市議会議長会、鳥取県町村議会議長会が主催するもので、コーディネーターは片山知事であります。守山市長、枚方市議、神戸市議、地元岩美町議長、県会議員等の、各代表パネリストが、「地方分権時代における議会」「議員はどうあるべきか」「議会運営の見直し」「住民に身近な議会とは」「テーマにパネルディスカッションが行われ活発な討論がなされました。

その中で、議会の役割・機能について様々な意見が出されました。

▼「チェック and バランス」

いわゆる行政機構のチェック。

▼「政策立案・政策提言」の重要性。

▼「教科書どおりの民主主義」ということを、すべての基に置くべきである。

▼絶対多数の与党議員によってすべて原案どおり可決される議会不要論等々。

片山知事が冒頭にこのフォーラムに当り模範となる議会がないか探したが見当たらなかった。と述べられましたが、「なるほど、このことか」と思いました。しかし、鳥取県だけは議会改革がどんどんなされていることをひしひしと感じ、それは議会と執行部

が、しっかりと互いの役割をわきまえ機能が果されているのだと思います。

なぜなら片山県政になって、議会が直接住民から意見を要望を受けスピード感を持った政策展開を行い、納得のいく説明をし、議員一人ひとりが、最終意思決定機関に属しているという自覚を持ち、条例提案、ときには牽制など互いの立場を守り、一つの意思決定をしていくというようになり、活発化されてきたからです。

片山知事いわく、「首長と議

員の関係は車の両輪にたとえられる。地方の自立が求められる今日「車の両輪」の意味を誤ってはいけない。着実に前に進むためには、両輪の間に適度な間隔が必要であり、それが首長と議会との間の異論や緊張感にはかならない。両者が公開の議場で真剣に異論をぶつけ合う中から、よりよい結論が導かれるのが本来の車の両輪の姿である。

地方議会は地方自治法が想定している本来の議会運営を目指すべきである。それは議会と首長が一輪車ではなく真

に車の両輪になることである。」と述べられました。

今回のフォーラムの経験を生かし、海士町議会においても町民の負託に応えるべく、執行部に対しては是々非々の立場で臨むとともに「信頼される議会運営・議会活性化」に取り組んで参りたいと意を新たに帰町致しました。

★自治功労者表彰

亀谷 潔さんが鳥根県町村議会議長より、議会議員として12年以上在職したことにより表彰されました。

★環境美化対策会議委員に選任

議会から花岡美近さんが選任されました。

市町村議会自立フォーラム

～地方分権時代の市町村議会について、その質と展望を大いに語る～

日 時 平成16年6月12日(土)

パネルディスカッション 14:00～17:00
意見交換会 17:20～18:30

場 所 ホテルニューオータニ鳥取

主 催 鳥取県 鳥取県市議会議長会 鳥取県町村議会議長会

プログラム -Program-

パネルディスカッション(午後2時～午後5時 昼の間の)

コーディネーター 鳥取県	片山知事
パネリスト 岩美町市議	山田雄宏市長
大原市市議	池上典子議員
兵庫県神戸市市議	井坂信孝議員
鳥取県岩美町市議	津村忠孝議員
鳥取県議	熊本幸紀議員

テ マ 多、有故、地方議会か?!

- 議会・議員の役割について ～地方分権時代の議員はどうあるべきか～
- 議会運営の見直し ～議会が本来持っている機能の確かな実践に向けて～
- 議会改革のための特区申請、法改正提案など
- 住民に身近な議会とは

意見交換会(午後5時20分～午後6時30分 昼間の間の)



母の日の集い 組織を結集し町政発展のための活動を… 海士町連合婦人会



上田会長さんのあいさつ

5月9日夜、マリンポートホテル海士を会場に総会と懇親の集いを開催しました。

当日は、年に一度の集いとあつて各地区から34名の会員が参加し大いに盛り上がる会となりました。総会では、町の財政が厳しい中で、町村合併をしない町が単独で自立して生き残るために、町長はじめ特別職、議員、職員等が報酬や賃金を大いにカットし財政面で努力をする一方、産業振興のためにC.A.S.システムの導入、塩の生産、岩ガキの生産拡大キンニャモニャセンターを拠点にした地産地

消の推進等諸々の振興策を打ち出しているが、こうした課題解決のためには女性が欠かれない。『この危機打開のために婦人会の組織を結集して町勢発展のために活動しよう』と会員に呼びかけました。

次に平成15年度事業報告並びに決算報告を行い更に今年度の事業計画、予算について審議し承認されました。

会員の集いでは、ホテルの心のこもった料理で会食をしながら情報交換したり、自慢ののどを披露したカラオケや隠岐民謡の踊りの数々を楽しむ等お互いの親睦と交流を深めるのに大いに役立つものとなりました。

(会長 上田 正子)

平成16、17年度役員体制

会 長 上田 正子
副会長 波多 章代

会 計 (事務局) 扇谷 光恵

監 事 長尾 民子

濱 いつ子

年金を受けている方の届け出について

正しい届け出で、正しい年金受給を！！

● 誕生月がきたとき……『年金受給者現況届』

「現況届」は受給者が引き続き年金を受ける権利があるかどうか確認するための届け出です。これを提出しないと、年金の支払いが一時ストップされてしまいますので、必ず提出して下さい。

「現況届」は毎年1回、受給者の誕生月に提出することになっています。届出用紙（ハガキ）は誕生月のはじめに社会保険業務センターから送付されますので、必要事項を記入のうえ、必ず誕生月の末日までに社会保険業務センターに到着するように提出して下さい。

● 住所や年金の受け取り先を変更するとき……『年金受給権者住所・支払機関変更届』

転居して住所が変わったとき、年金を受け取る銀行・郵便局等を変更するときは、「年金受給者住所・支払機関変更届」を最寄りの社会保険事務所へ提出して下さい。

● 年金証書をなくした、汚したりしたとき……『年金証書再交付申請書』

年金証書は、年金を受ける権利のあることを証明するものです。万が一なくしたりした場合は、「年金証書再交付申請書」を最寄りの社会保険事務所へ提出して下さい。また、年金証書には基礎年金番号と年金コードが記載されていますが、年金に関する各種届出やお問い合わせの際には、これらを使用いただいています。もしも、年金証書を汚したりなどして基礎年金番号や年金コードがわからなくなった場合も「年金証書再交付申請書」の届出をして下さい。

お問い合わせ先：松江社会保険事務所（TEL 0852-23-9542）もしくは、
海士町役場生活環境課住民係（②-1821）まで

教育だより

中体連・隠岐郡大会

を終えて

海士中学校

男子テニス部キャプテン

木田川幸紀

隠岐郡総体が終わりました。結果としてはバレー部は残念ながら県大会への出場権を逃しました。テニス部は男女とも団体戦の出場権を手に入れた。個人戦では、黒田・青木ペアと花岡・角ペアが出場権を手に入れました。県大会でも頑張ってくれたいと思います。

僕たちは一日目の個人戦上位6位で県大会へ行けるペアは一組もなく、悪い成績でした。二日目の団体戦では、2対1で西郷南に勝ちました。つぎの知夫戦では連打で練習負け、1対2で負けてしまいました。残るチャンスは3位決定戦。五箇中相手に1対1、三試合目の勝負になり、最後

のボレーが決まった時、皆飛び上がりました。今回僕たちが勝つことが出来たのは、保護者の応援、そして何より海士町で、休日暑い中一緒に練習してくださった方々のおかげです。本当にありがとうございます。この大会では、チームワークの大切さ、周りの人に支えてもらっている事など、改めて大事な事がわかりました。学んだ事をしっかりと頭に置いて、次の県大会に向け、試合で自信の持てるよう練習したいと思います。

女子テニス部キャプテン

黒田 早紀

私たちテニス部は、この郡総体での目標であった団体上位を目指していた事が本当になり、団体2位、さらに個人戦では二組が県大会へ進める事が出来、とても嬉しい結果となりました。ここまでこれたのも、皆さんの応援や、先生方、練習相手をして下さった地域の方たちのおかげだと思います。

この大会を通して感じた事は、声を掛け合って強気でプレイして最後まであきらめずに戦う事がまだまだだと思いました。7月の県大会までには精神面を鍛え、悔いのない試合をしていきたいと思っています。

海士中学校修学旅行

in東京

海士中学校2年生19名は、5月18日から21日まで東京への修学旅行に行きました。あいにくの雨にたたられ、台風接近というおまけまでつきましましたが、幸い順調に全ての研修を行うことができました。

初日。東京は初めて、飛行機に乗るのも初めてという人が多く、やはり緊張の面持ちでした。東京に到着して一番に感じたのは、海士との空気の違いだったようです。

二日目、班別の自主研修ではロッテやしながら水族館へ職場訪問し、夜は劇団四季の観劇で生の本物の舞台に触れ、生徒たちにとって収穫の一つとなりました。三日目は印象に残った見学地No.1の東京ディズニーランドへ行きました。

あつという間の四日間でしたが、生徒たちの心にはいろいろな思い出が刻まれたようです。このような機会を与えて下さった関係者の皆様に深く感謝致します。



- ▼男子バレー部 (予選リンク)
- 2:0 対 西ノ島中学校
- 0:2 対 西郷南中学校
- (予選リンク1勝1敗で2位)
- ▼女子バレー部 (予選リンク)
- 2:0 対 五箇中学校
- 2:1 対 都万中学校
- 1:2 対 西ノ島中学校
- (予選リンク2勝1敗で3位)

男子テニス部

【団体戦の部】

- 2:1 対 西郷南中学校
- 準決勝
- 1:2 対 知夫中学校
- 3位決定戦
- 2:1 対 五箇中学校

女子テニス部

【団体戦の部】

- 2:1 対 布施中学校
- 準決勝
- 2:0 対 五箇中学校
- 決勝戦
- 1:2 対 都万中学校

* 女子テニス部準優勝(県大会出場権獲得)

【個人戦の部】

7位(準々決勝敗退)

秋月光・木田川幸紀

ペア

【個人戦の部】

5位入賞

黒田早紀・青木美由紀

ペア

(県大会出場権獲得)

花岡ひとみ・角陽子

ペア

(県大会出場権獲得)

修学旅行を終えて

〜福井小学校〜

6月1日から二泊三日で、6年生11名は、広島岡山方面に修学旅行に行きました。修学旅行は小学校生活の中で一番楽しみにしている行事であり、修学旅行の規律やマナーを考えて行動したり、隠岐にはない文化にふれるとても大切な学習の場です。また、隠岐の外に出るにより、ふるさとの良さを学ぶことにもなります。

今年の修学旅行は、次のような施設を見学しました。

〈6月1日〉

・安佐動物園
・広島市民球場

〈6月2日〉

・平和公園（原爆ドーム等）
・メディアパーク（NHK）

・お好み村（昼食）

・JFEスチール（工場見学）

〈6月3日〉

・瀬戸大橋（与島PA）
・倉敷チボリ公園

三日間の修学旅行の中で一番思い出に残ったのは、チボリ公園でした。友達とたくさん

んの乗り物に乗りました。

また、平和記念公園では資料館の中に原爆が落とされたときの様子が再現されており、子供たちは原爆の恐ろしさを肌で感じたようです。



その他にもJFEスチールの工場見学やメディアパーク（NHK）の見学等、教科書だけでは知ることのできなかった内容を、体験して学んでいくことができました。

三日間の修学旅行を終え、友達同士の絆も深まり、子どもたちはひとまわりもふたまわりも成長して帰ってきました。

子ども会の

充実をめざして

6月16日に子ども会連絡協議会が開かれました。子ども会の意義や運営の方法など学び、各地区の子ども会の活動に生かそうと、西郷町有木子ども会から森口光春氏を招いて研修会を行いました。森口氏は、今までの実践から次のことを大切にしていこうと熱く語られました。

☆子どもリーダーを決めること。役割を与えることで満足感が得られる。☆虫見学、山登り等活動は目の前にころがっている簡単なものでよい。☆自分の子がかわいかったら人の子をかわいがる気持ちで。また、組織にはOBの大人がアドバイザーとして入る等工夫していました。子ども会充実へのきっかけになればと思います。



島前小学校体育連盟 バスケットボール大会結果(6 / 18)

(男子の部)

福井小学校 Aブロック 第1位
海士小学校 Bブロック 第2位

(女子の部)

福井小学校 Bブロック 第2位
海士小学校 Aブロック 第2位

第15回全隠岐陸上競技選手権大会【海士町関係分】

(平成16年4月29日隠岐高校陸上競技場)

◆小学生の部

【2位】

▼山中 雄介(1000m)1組 3分35秒8(海士小6年)
▼尾嶋 祥一(1000m)2組 3分41秒7(福井小6年)

◆中学生の部

【1位】

▼1年男子400mR 56秒0 ▼横山 心(全女200m)30秒8
▼佐渡由季子(全女800m)2分48秒6 ▼宮下 栞(全女1500m)5分49秒9
▼濱 つかさ(砲丸投)9m21

【2位】

▼中川 貴史(1年男100m)14秒0 ▼横山 心(2年女100m)15秒0
▼崎野 真悟(2・3年男3000m)10分31秒4
▼2年女子400mR 58秒8 ▼吉本 美咲(走高跳)1m20

【3位】

▼竹村 隆二(1年男1500m)5分24秒9 ▼1年女子400mR 1分3秒0
▼井上かおり(全女800m)2分49秒5 ▼全女子400mR 59秒5
▼川本紗保理(全女200m)31秒8

隠岐島前高校により

◆◆平成 16 年度 島根県高等学校総合体育大会結果報告◆◆

部 名	種 目	結 果
バレーボール	男子 1 回戦	対 益田工業 2—0
	2 回戦	対 松江工業 0—2
	女子 1 回戦	対 江津 1—2
バスケットボール	女子 1 回戦	対 松江農林 17—88
ソフトテニス	男子団体 1 回戦	対 浜田 0—3
	個人戦	高野・美濃 2 回戦進出
		角・杵築 初戦敗退
		亀谷・平木 初戦敗退
	女子団体 1 回戦	対 隠岐 1—2
	個人戦	岡田・吉本 初戦敗退
		坂本・葛谷 初戦敗退
レスリング	団体戦	優勝 (連続 10 年 16 回目)
	個人戦 50 kg の部	(1 位)橋本(2 位)安部(3 位)富谷
	55 kg の部	(1 位)澤谷(2 位)宇野(3 位)川崎
	60 kg の部	(1 位)奥田
	66 kg の部	(1 位)永原(4 位)村井
	74 kg の部	(1 位)竹谷
	85 kg の部	(2 位)常盤(3 位)大谷
	96 kg の部	(1 位)並河
	120 kg の部	(1 位)宮本(2 位)上田

レスリング部 10 連覇 連続団体優勝

5 月 28 日より 6 月 6 日まで、県内各地で総合体育大会各種競技が行われました。どの部も力の限り、悔いのない試合をすることができました。特にレスリング部は 10 年連続団体優勝という快挙を成し遂げました。その結果、本校は昨年に引き続き、B グループで敢闘賞を受賞しました。たくさんの方々、温かいご声援有難うございました。

また、8 月に行われる中国“04 総体”に多くの選手を送り出し、今後の活躍が期待されます。



10 年連続団体優勝を成し遂げたレスリング部



個人戦(50 kg 級)優勝の橋本選手



男子バレーボール部(対:松江工業)

≫≫自衛官募集のお知らせ≪≪

わが国の平和と独立を守るとともに、災害や国際貢献で活躍する自衛隊では、次のとおり募集を行います。

★一般曹候補学生(陸・海・空)…2カ年の教育終了後、3曹になる

応募資格 18 歳以上 24 歳未満の者 応募締切 9 月 8 日 採用試験 9 月 18 日

★曹候補士(陸・海・空)……入隊後、3 年以降選考により 3 曹になる

応募資格 18 歳以上 27 歳未満の者 応募締切 9 月 8 日 採用試験 9 月 18 日

★2 等陸・海・空士……2～3 年を任用期間とする隊員

応募資格 18 歳以上 27 歳未満の者

○男性の場合 応募締切 9 月 8 日 採用試験 9 月 28 日～30 日の間のいずれか一日

○女性の場合 応募締切 9 月 8 日 採用試験 9 月 27 日

★航空学生(海・空パイロット)…約 2～4 カ年で海・空のパイロットになる

応募資格 高卒(見込) 21 歳未満の者 応募締切 9 月 8 日 採用試験 9 月 23 日

★看護学生(陸上)……3 年で卒業し、看護師国家資格取得後、2 等陸曹になる

応募資格 高卒(見込) 24 歳未満の者 応募締切 10 月 1 日 採用試験 10 月 17 日

★防衛医科大学校学生……6 年で卒業し、医師免許取得後、医官(幹部)になる

応募資格 高卒(見込) 21 歳未満の者 応募締切 10 月 1 日 採用試験 11 月 6 日～7 日

★防衛大学校学生……4 年で卒業後、陸・海・空の幹部自衛官になる

応募資格 高卒(見込) 21 歳未満の者 応募締切 10 月 1 日 採用試験 11 月 13 日～14 日

問い合わせ先 自衛隊島根地方連絡部 TEL 0852-21-0015

交流深まるデイサービス

ジャポ卷き寿司に挑戦

やった～なが～いのい巻できたぞ～

保健福祉センターひまわりでは、年間を通してさまざまな形で交流事業に取り組んでいます。6月は、各地区からデイサービスに訪れる人たちを対象に『ジャポ卷き寿司づくりに挑戦』という企画を実施し、利用者に大変喜ばれました。

た。小学生に感想を聞くと「具がはみ出しそうで巻くのがむずかしかった。」「おもしろかった。」「一方お年寄りの皆さんは、「子どもさんと一緒に作るなんて久しぶりで、楽しかったです。」と笑顔が印象的でした。また、会食の後、小学生による手品、なぞなど、ゲーム等で楽しめました。ひまわりへ訪れて「元気をあげたり」「元気をもらったり」交流の深まる一時となりました。

6月8日は、福井小学校5年生12名（総合的な学習の時間）と宇受賀・東地区のデイサービスに訪れた人総勢40名で挑戦することになりました。テーブルをつなぎ合わせお年寄りの中に小学生が入り早速取りかかることに。「せえ」の「」のかけ声に合わせてながら共同作業開始。熟練の慣れた手つきもあればおそろおそろ手を添える小さい手もあったり・・・職員のみなさんの見守る中、声援やかけ声を浴びながらこの日は6m66cmのジャンボ卷き寿司が完成しまし



なぞなぞにみんな真剣そのもの



やった～！初めての体験。うれしい。

より訪訪
園児と利用者が交流

第一慶照保育園と第二慶照保育園のうめ組、さくら組あわせて33名が来苑し、梅雨時の晴天の中、改修されたテラスで楽しいひとときを過ごしました。子どもたちは、こいのぼりの歌やカタツムリの歌の合唱、ハーモニカの演奏を披露した後、お年寄りの後ろにまわりかわいらしい肩たたき等のサービスがあり、お年寄りは「じょうずだわー」と気持ちよさそうに終始ニコニコ顔でした。中には、遠縁に当たる子どもさんやひ孫さんとの出会いもあり、子どもたちの成長を喜びました。

（介護職員 水上明美）



歌の披露や肩たたきをもらい笑顔いっぱいのお年寄りのみなさん。

第23回さんいん珠算競技大会
（5/16）於松江市プラバホール

総合競技（乗暗算・除暗算・見取暗算・乗算・除算・見取算）

種目別競技（読上暗算・読上算・フラッシュ暗算）

団体総合（小学校の部）

3 位 福井小学校

浜 尚也

青山健太郎

上田 千晴

個人総合

▼小学4年生の部

努力賞 山崎 理沙（菱浦）

増谷 実香（菱浦）

吉元 麻湖（菱浦）

▼小学5年生の部

3 位 青山健太郎（菱浦）

努力賞 村上 千仁（福井）

▼小学6年生の部

2 位 浜 尚也（崎）

優良賞 平田 拓希（北分）

努力賞 山中 雄介（北分）

努力賞 上田 千晴（中里）

宇野 希（北分）

▼中学生以上の部（高校生一般を含む）

優良賞 上田真奈美（北分）

努力賞 中前 綾（宇受賀）

種目別競技

★読上算

▼小学4年生の部

2 位 増谷 実香（菱浦）

▼小学5年生の部

1 位 青山健太郎（菱浦）

▼小学6年生の部

2 位 浜 尚也（崎）

吉元 翔汰（菱浦）

青山健太郎（菱浦）



松江プラバホール会場の様子

団体総合 第3位になった福井小学校
上田千晴さん、青山健太郎くん、浜尚也くん

職員採用Ⅱ

(6月1日付)

原 美保子(看護師)

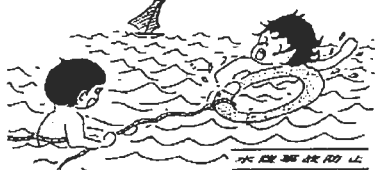
海士診療所勤務



はじめまして！西郷町からきました。みなさん出会ったら気軽に声をかけて下さいね。どうぞよろしく願います。

駐在さんのコーナー

ひとり遊びは危険



夏です。海です。子供たちが水遊びに夢中になる大人たち。自分自身は泳げるという自信過剰による安全無視。☆飲酒しての水泳。☆水難事故の主な原因です。無理をしないで水の事故に遭わないようにしましょう。

あま 海士っこ



ともか 石倉 朋果ちゃん(2歳5ヶ月)

平成 14年2月21 日生まれ
功さん・聖子さんのお子さん
(宇受賀在住)

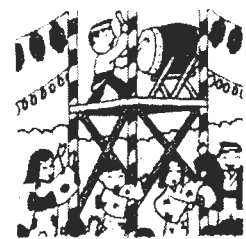
「みんなが認めるおてんば娘は歌と踊りが大好きです。これからもうず〜っと笑顔でみんなの心をなごませてね。」

このコーナーでは、就学前までのお子さんを紹介しています。写真とコメントを添えてお送り下さい。お待ちしております。

問い合わせ先:総務課広報係

TEL 2-0115

戸籍の窓



4/1
5/31
届出分(太字は地区在住者)

か	す
に	こ
	や



佃 美貴子ちゃん 邑宏 西
菊地 雄馬くん 貴志 多井
瀧川 結太くん 太一 中里
山河 寛水くん 文広 福井
青木 陽暉くん 徳明 豊田
木村 美佑ちゃん 克彦 東
羽山 慶梧くん 慶紀 中里

せ	し
に	あ
	わ



高橋 俊之さん 宇受賀
藤田 智美さん 福井
澤田 和也さん 宇受賀
飯尾 支苗さん 宇受賀
木綿 圭一さん 宇受賀
中谷 美智さん 宇受賀
福島 健司さん 宇受賀
喜多 直子さん 宇受賀
池田 清弘さん 宇受賀
吉村 郁代さん 宇受賀
平塚 義夫さん 宇受賀
山河 有希さん 宇受賀
片山 裕円さん 宇受賀
扇谷 佳代さん 宇受賀
濱田 靖之さん 宇受賀
新田友紀子さん 宇受賀

菱浦 中里 福井 菱浦

か	や
に	す
	ら



紙上からお礼

●香典返し
金一封 平田千鶴子様 御波

松野 幸雄さん 東 65歳
鴨田卯三郎さん 崎 74歳
大野チヨウさん 北分 98歳
井上 安夫さん 保々見 86歳
安部スマコさん 知々井 80歳
瀬崎忠一郎さん 北分 84歳
秋月 ハナさん 日須賀 97歳
向井フサエさん 御波 77歳
京野 センさん 御波 97歳
佐藤シゲ子さん 菱浦 98歳
藤井 照さん 崎 89歳
小中 ヤスさん 多井 101歳

●見舞返し
金一封 高木 重徳様 東
金一封 野澤登紀子様 多井
金一封 瀬崎 隆様 北分
金一封 安部 武和様 知々井
金一封 安達 和良様 西ノ島町
金一封 小中 寛様 多井
金一封 井上 務様 松江市
金一封 新谷 哲朗様 多井
金一封 榎原 朝雄様 松江市
金一封 向井 徳男様 神戸市
金一封 村上 良夫様 西
金一封 村山 良夫様 西
金一封 田中 達郎様 箕面市
金一封 門野サイ子様 西ノ島町
金一封 山下 幸子様 大阪市
金一封 片尾 和栄様 大阪市
金一封 山口マサ子様 豊中市
金一封 中村 敏子様 交野市
金一封 松林 美行様 茨木市
金一封 倉田 幸子様 大阪市
金一封 宮岡 ハツ様 奈良県
金一封 油井 桂子様 西ノ島町
金一封 戸谷万千子様 玉湯町
金一封 安木 紀夫様 岡山市

●広報郵送料

(海士町社会福祉協議会・特別養護老人ホーム諏訪苑より)